

# 古賀市海津木苑運営委員会（令和4年度6月期）

# 会議録

1. 日時： 令和4年6月28日（火）15時00分 開会
2. 場所： 古賀市海津木苑 研修室

---

## 3. 出席委員（11名）

委員長	結城 弘明	副委員長	安武 正一
委員	智原 和子	委員	内場 恭子
委員	長崎 正幸	委員	三好 貴一
委員	三好 収	委員	森 里子
委員	長崎 裕治	委員	横田 昌宏
委員	足立 英樹		

---

## 4. 欠席委員（3名）

内平 委員 箕原 委員 小山 委員

---

## 5. 傍聴者数

なし

---

## 6. 事務局出席職員職氏名

古賀市長	田辺 一城	市民部長	清水 万里子
環境課長	吉永 ゆかり	海津木苑長	吉田 義昭
海津木苑係長	国本 勝喜	海津木苑職員	古賀 仁尚

## 概要

15：00 開会

1. 委嘱書交付
2. 古賀市あいさつ
3. 運営委員（自己紹介）
4. 事務局・海津木苑職員（自己紹介）
5. 施設経過の概要・協定書・覚書・設置条例・管理運営規則・運営委員会設置規定について
6. 委員長・副委員長の選出
7. 委員長・副委員長あいさつ

## 【提案】

委員

： 正副委員長協議の中でも話をさせていただいたが、現在ロシアによるウクライナへの侵攻がきっかけで、肥料や農薬が高騰している。

既設の海津木苑と、建設中の汚泥再生処理センターでは工夫の余地が無い部分であり、私の個人的な意見になると思うが、是非、堆肥を作るような研究会からが良いと思うが、製品を作る過程になると市民の税金を投資しないといけない、また費用対効果についてもどうなのか、新しい施設に向けて時間が無いのに後戻りするのではないかと心配するところである。

前中村市長も大木町のように食品加工団地から残渣を集めて液肥を作ることが出来ないかといった取組があった。是非、堆肥の製品化が出来るような仕組みを、この海津木苑が繋げていけないか。

海津木苑で作られた肥料を使い特産物が出来れば、より一層のブランド商品化ではないが、まちおこしにつながる。

農家としては地元で採れた安心安全な食べ物が出来、付加価値を付けて販売ができればと思う。

職員の負担となるが検討いただきたい。また、私もこれが確立できるのか勉強していきたいと思っている。

本日は提案として検討いただきたい。

## 【回答】

古賀市長

非常に貴重な意見として聞いていた。

現状を副委員長も承知していただきながらの発言と思うが、新しい施設についてはすでに設計も終わり着手している段階なので、今すぐにはなかなか難しいと思うが、今のご提議を今日から可能かどうか、今の考え方に基づいて実現可能かどうかということ、我々受けとめさせていただいて、一緒に検討ができたらと思う。

特に第5次総合計画が今年から始まっているが、持続可能な古賀市、社会を作っていくかが大きな一つの理念として盛り込んでいる。

持続可能なというと先ほど循環という話も出たが、これから人口が減少していく中ではあるが、あるものをどの様に活かすかという非常に重要な視点であり、具体的に特産品に使ったりという手を実施し、我が家でもそうであるが、小さな庭でも家庭菜園を行っているように現在は増えていると思う。

こうしたところに、市民の皆様お一人お一人にこの施設の意義を伝えるという意味で堆肥化等が実現できれば、より身近に施設の意義が

伝えられると聞いていた。今日から一緒にまた技術的に可能かどうか一緒に考えさせていただきたいと思う。

## 8. 協議事項

### 1) 会議録について（事務局より説明）

(1) 4月期会議録 資料.1

(2) 6月期会議署名（結城委員長・安武副委員長）

【質疑・意見】なし

### 2) 海津木苑運営に関する実施状況について

(1) 令和4年度4月及び5月の処理状況について 資料.2

#### 【質疑】

委員： 前回の運営委員会でも申したが、最近物凄く物価が高騰していることから電気料金が上がるだろうということで、管財課に問い合わせるとのことだったがどのようになったのか。  
薬品関連についても物価が上昇しているので薬品単価が上昇するのではないかと心配している。見通しについてどうなのか。

#### 【答弁】

海津木苑長： 電気料金については、管財課へ今後の見通しについて協議を行った。12月に契約を更新するが、入札を7月に行う予定である。  
価格については、各電力会社1.5倍から1.7倍の料金値上げになるのではないかとのことであった。  
薬品料金の値上がりについては、それぞれ単価契約を行っており、業者に今後の見通しを伺い、次回報告を行う。

#### 【質疑】

委員： 電気料金等については、数年契約で安定的な料金契約をしているのでこれについても値上がりをする可能性がある中で、これについては古賀市全体で契約を行うということで、少しでも安定的な供給をしていただけるようお願いしたい。

(2) 令和3年度処理状況について **配布資料.①**

**【質疑】**

委員 : 4月期運営委員会の時に指摘をしていたが、配布資料①の活性炭入替時期は2月ということで訂正されたと思うが、訂正されていない。

**【答弁】**

海津木苑長 : 2月の誤りである。

委員長 : 次回、資料を訂正し報告を行うこと。

3) 令和4年度第1回臭気測定について

- ・実施日(7月21日(木)) 予備日(7月27日(水))
- ・臭気測定候補日(7月13日(水)) (7月21日(木)) (7月27日(水))
- ・予定立会者:(智原委員)(安武副委員長)

**【質疑・意見】**なし

4) 海津木苑施設啓発等について **資料.3**

**【質疑】**

委員 : 施設研修の感想の中で施設の臭気対策の遅れからいじめ問題が発生したという問題を知り、私たちが生きていく上で必要な施設なのになぜ差別されなければならないのかという虚しさを感じた。という箇所を読ませていただいて、いじめ問題と軽く受け止めているのではないか、これは部落問題だよと私はこの方に言いたい。

同和地区との絡みをしっかり説明されたのか。ただいじめ問題が発生したという文言になっている気がしており、そこに部落があると分かってこの感想を書かれているのであれば、このよう感想なのだと思うが、そこはしっかり説明されているのか。私は、ただのいじめ問題と感じてしまう。

**【答弁】**

海津木苑長 : 今年度の新規採職員研修で使用した資料の中で、し尿処理の歴史の中で、昨年とは違うバージョンの動画を作成し教材として使用した。

今回の動画では、同和地区名は出てこない。

**【質疑】**

委員 : 感想に、あれだと子ども達も分かりやすくとあるが、見ていただいた動画は、子どもに対するものを、大人にも教育現場ではこういうものを見せているということで見せられたのか、それも含めての質疑だが、それならなぜ、大人に対する新規採用職員研修に、根底抜きで研修が行われた気がしてならない。もう少し詳細に説明をいただきたい。質問を替える。  
今回は子ども達向けに分かりやすく作った動画を新規採用職員に見てもらおうと思い、出された取組だったのか

**【答弁】**

海津木苑長 : 新しく作成した動画を新規採用職員に研修教材として見ていただいた。

**【質疑】**

委員 : それは子ども達に対する内容の動画だったのか。なぜかというところ 2番目職員の方が、あれだと子ども達も分かりやすい動画だと感じているが、もう一度教えていただきたい。

**【答弁】**

海津木苑長 : 2番目の職員の感想で、海津木苑の処理の仕組み等を捉えて感想をいただいたと思う。  
研修教材のパワーポイントを使用し、し尿処理の仕組みを分かりやすくしたことで感想として挙げられたと考える。

**【意見】**

委員 : 苑長が言っていることも分かるが、先ほどから委員が言っているのはこのような事だろうと、私の意見だが、分かりやすく小学生から大人まで、バージョンを替えて、リモートでもされ経緯を表している。今回の研修で、施設の臭気対策の遅れからいじめ問題が発生した、という捉え方をされた新しい動画を作成したと言われている。  
では、それをどう受け止めるか、このような捉え方をしたのであれば動画を元に戻す。その部分だけ修正してほしいというのが委員の意見だと私は思う。

捉え方なので、していることをピンポイントで言うのは感性なので、アンケートも自由に書くというアンケートなので、致し方ないという部分はあるが、そういう意見があり、出来れば動画を見直し、なぜこの方はこのような感じ方をしたのか、根本は、地区を表記していた、していなかったはあるが、地区でそのような事があったことも時代の流れもあるし、部落に迷惑施設を受入れて、歴史から見たら、押し込まれていたという感じ方を私はしている。

では、今は、ということを感じると、過去はきちんと受け止めなければならないが、今からはその過去を踏まえて啓発をしていこうということであれば、捉え方は人それぞれなので修正すべきは修正し、進化すべきは進化していってほしい。

これは議論しても答えは出ないと思うが、これに対して運営委員会にいきなり出され、7月に地元の啓発協議が控えているが、感想を記載するときになぜだろうということを考えていただき、アンケートの感想については、運営委員会でも結構指摘がでていたので、それに対しての傾向と対策を行っていただきたい。

**【答弁】**

海津木苑長 : 今回使用した資料をもう一度見直しを行っていききたいと思います。

修正箇所があれば修正を加える、また、研修において職員から適切な説明を行っていききたい。

9. 報告事項

次期し尿処理施設について

・古賀市汚泥再生処理センター整備事業について 資料.4

**【質疑・意見】** なし

10.その他

古賀市海津木苑運営委員会会員名簿について (21期) 配布資料.②

**【質疑・意見】** なし

16時35分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和4年 月 日

委員長 印

委員長の指名する  
出席委員 印